

地球温暖化対策アプリ 「クルポ」が新しくなりました ～ポイント獲得し、商品ゲット！～

県が実施する地球温暖化対策アプリ「クルポ」が、2月1日(水)から新しくなりました。ぜひこの機会にダウンロードし、楽しみながら温暖化対策に参加しましょう。

■「クルポ」とは

静岡県が実施している地球温暖化防止のための県民運動「ふじのくに COOL チャレンジ」の一つとして展開している、県民がより身近に積極的に温室効果ガスの削減に取り組むための「地球温暖化対策アプリ」です。環境に優しい行動に応じてポイントが獲得でき、抽選により商品がもらえます。

▶使い方

- ①スマートフォンなどでアプリをダウンロード (無料)
- ②脱炭素アクションを実施・ポイントゲット
対象のアクションに参加し、掲示されているQRコードを読み取ってポイントを獲得
- ③抽選に参加 (30ポイントで1回)



三島市が登録しているアクション

■クールシェア (6～9月) / ウォームシェア (12月～2月)
各家庭で個々に使うエアコンや照明のエネルギーを減らすため、夏や冬に公共施設などで過ごすポイントが貯まります。

【対象施設】 生涯学習センター、北上文化プラザ、中郷文化プラザ、錦田公民館、箱根の里

■自転車の利用促進

対象の駐輪場を利用するとポイントが貯まります。

【対象駐輪場】 三島駅南口自転車等駐輪場、三島駅北口自転車等駐輪場

■衣類回収 (サステナブルファッションの利用)

対象の回収スポットに着なくなった衣類を持ち込むとポイントが貯まります。

【回収スポット】 市役所本館・中央町別館、生涯学習センター、北上文化プラザ、中郷文化プラザ、錦田公民館、坂公民館、エコセンター、市民体育館、保健センター、大場公会堂、広小路自転車等駐輪場、見晴台自治会館駐輪場

問静岡県暮らし・環境部環境局環境政策課 ☎ 054・221・3781

問静岡県地球温暖化防止活動推進センター内 ☎ 054・271・8806

問環境政策課 ☎ 983・2647

Mishima 2.15

COVER PHOTO

表紙

1月26日(水)、「文化財防火デー」にあわせて、三嶋大社で行われた消防団員による放水訓練の様子です。3ページからの消防団特集もぜひご覧ください。



広報みしまをスマホでも！
無料アプリ「マチイロ」から！▶



CONTENTS

目次

- 2 クルポが新しくなりました
- 3 消防団員になりませんか
- 6 学校を支える活動に参加してみませんか
- 7 シニアクラブの活動に参加しませんか
- 8 みしま情報便 (information)
軽自動車・原付バイクの手続き
/ 消費者トラブルに注意 / 三島みどりまつり出展者募集 / 農業委員・農地利用最適化推進委員募集
- 10 再開発ノート
- 11 お知らせアラカルト
- 14 いきいき健康
- 15 新型コロナウイルスワクチン接種関連情報
- 16 スポーツ教室参加者募集
- 18 これぞ、自治会・町内会！ / 三島の逸品
- 19 フォトマイタウン
- 20 生活家電に起因する火災と予防対策

▶▶次回発行は3月1日号

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、今号に掲載している各行事などについて、今後の状況により中止、延期または内容変更する場合があります。

地域防災の要が不足しています

消防団員 になりませんか

■消防団とは？

消防団は、火災・地震・風水害などの際に出動し、地域住民の生命・身体・財産を守るために消防防災活動を行う、消防組織法に基づき設置されている組織です。消防署の職員とは異なり、消防団員は普段は会社勤めや農業などの自営業の仕事しながら、災害が発生したときなどに特別職の地方公務員として活動を行うボランティアのような存在です。地域密着性、要員動員力、即時対応力といった特性を活かして、地域の安全確保のために大きな役割を果たしています。



■消防団の必要性

消防団は消火活動だけでなく、地震や風水害などの大規模災害時の救助活動、避難誘導、災害防ぎよ活動といった、地域防災の要として非常に重要な役割を果たしています。近年、全国各地で大規模災害が多発化・激甚化している中、消防団に求められる役割は多様化・複雑化しており、その重要性も一層増してきています。

三島市においても、令和元年東日本台風（台風19号）や令和3年7月1日からの大雨をはじめ、風水害時には200人以上の団員が出動し、管轄区域内の見回りや冠水や土砂崩れの初動対応など、現場の最前線で活動しています。こうした災害時には、地域密着性や要員動員力などを有し、消防車両や救助用資機材を扱える消防団が、現場活動の要となっています。

■消防団の活動

- ① 消火活動 火災現場における、消防署と協力した消火活動や後方支援など
- ② 捜索・救助活動 大規模災害時の救助活動や捜索活動
- ③ 水防活動 風水害時の管轄区域の見回り、倒木や飛来物の撤去、地域住民への避難の呼びかけなど
- ④ 訓練 放水訓練や資機材取扱い訓練、応急手当などの平時における各種訓練
- ⑤ 防火啓発活動 管轄内の見回り、火災予防の広報活動
- ⑥ 住民指導 地域の防災訓練でのAEDの使い方・応急手当・消火訓練などの指導、学校での放水体験や活動に関する講演、土のう作りの指導など
- ⑦ 各種イベント 消防フェア、消防出初式といったイベントやPR活動など

■消防団の待遇

消防団員の減少に歯止めをかけるため、三島市では、団員の確保や士気向上、家族などの理解促進などのため、団員の処遇改善に向け検討を重ね、令和4年4月より消防団員報酬および消防団員退職報償金の引き上げを行いました。

報酬区分	改正前	改正後
年額報酬 (団員階級)	31,000円	36,500円(+5,500円)
災害対応		8,000円(+6,000円)
警戒活動		4,000円(+2,000円)
主要行事 防災訓練指導	2,000円	4,000円(+2,000円)
訓練 分団行事など		2,000円

問合せ
危機管理課
972・5820

